

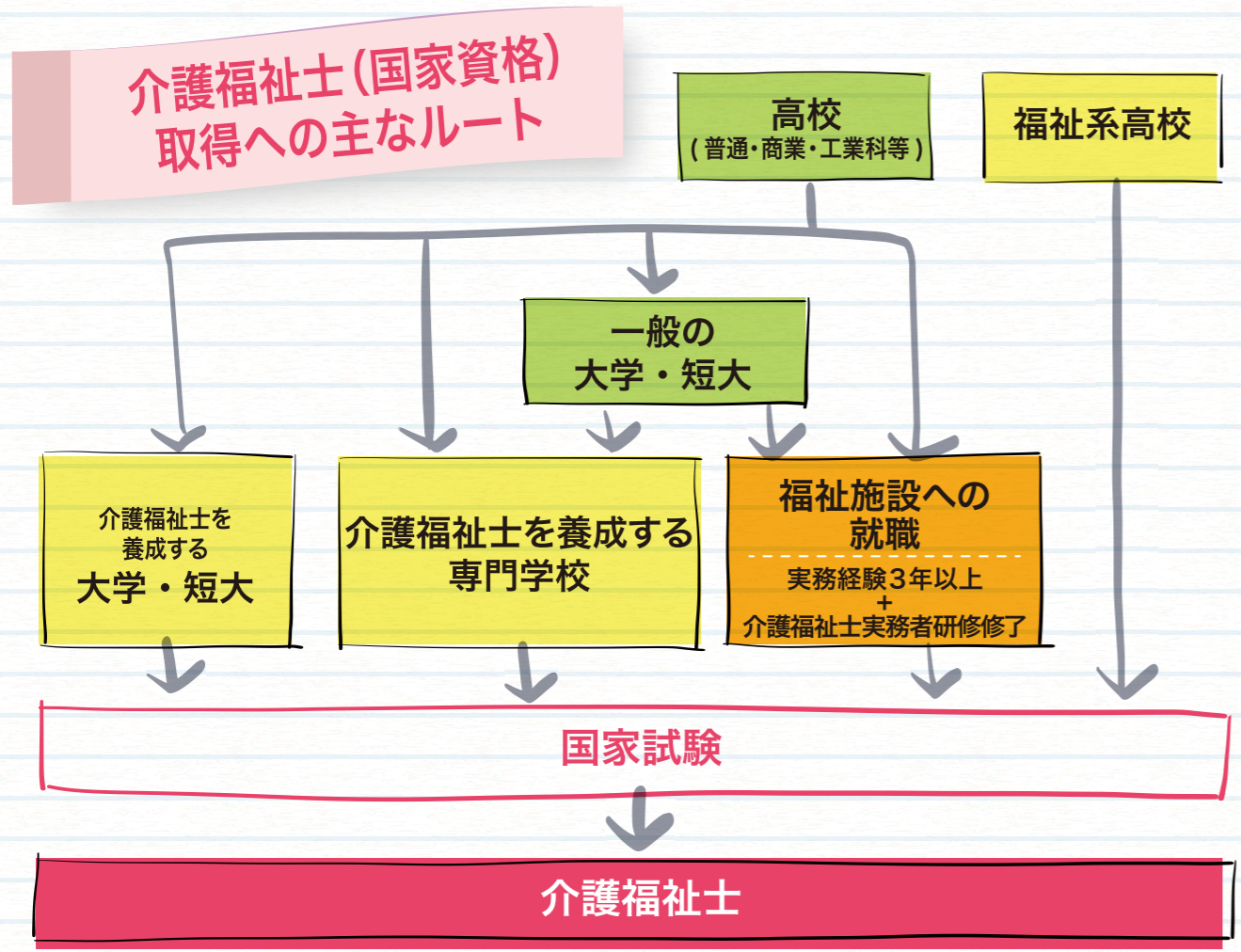
介護業界で活躍する

介護業界に入るだけであれば、特に資格はいりません！介護業界の入り口は広く、働きながら専門の資格を取得することもできます。

- 主な介護職の資格**
- 介護福祉士 (国家資格)
 - 実務者研修修了者
 - 介護職員初任者研修修了者
 - 生活援助従事者研修修了者
 - 入門的研修修了者 等

介護福祉士になるためには

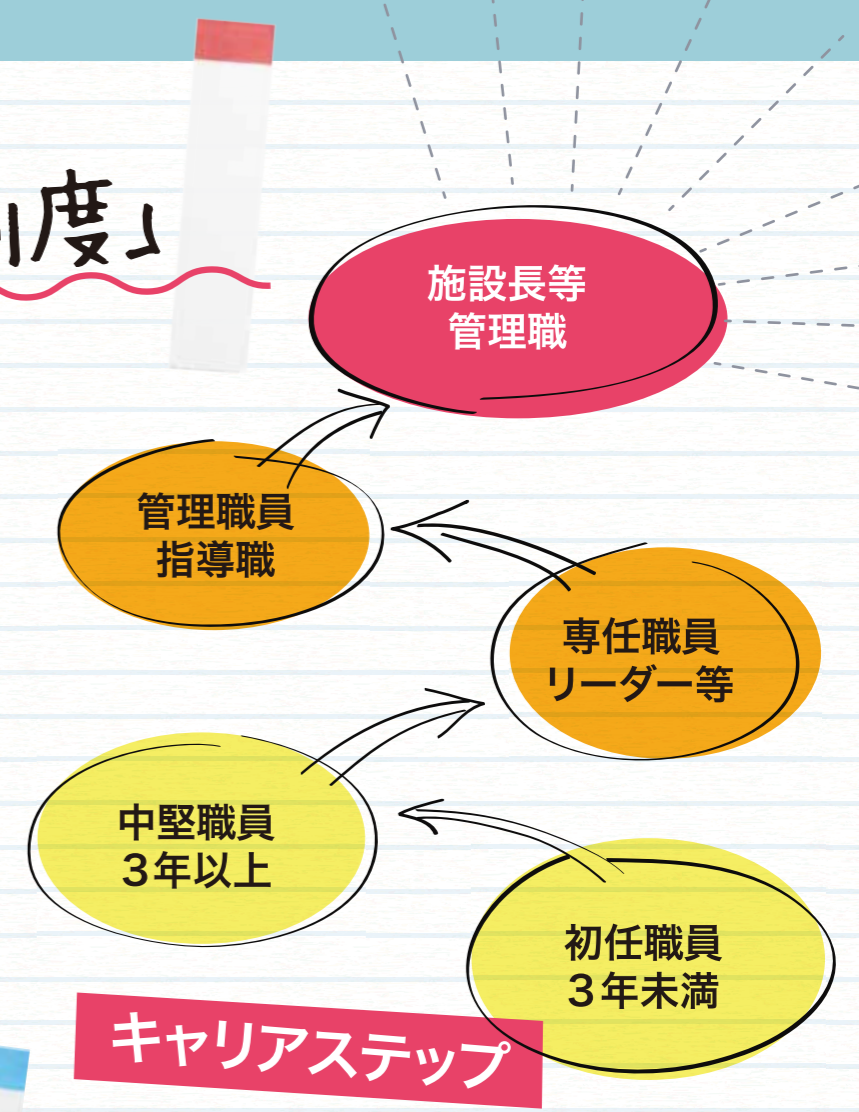
福祉系高校を卒業するほか、福祉系以外の高校出身者であっても、専門学校に通ったり、働きながら研修を受講したりすることで、介護福祉士になることもできます。



資格を取得し、実務能力を身に付け経験を重ねていくと、「サービス提供責任者※」や「生活相談員」といった道もひらけます。
 ※ サービス提供責任者：訪問介護サービスの責任者

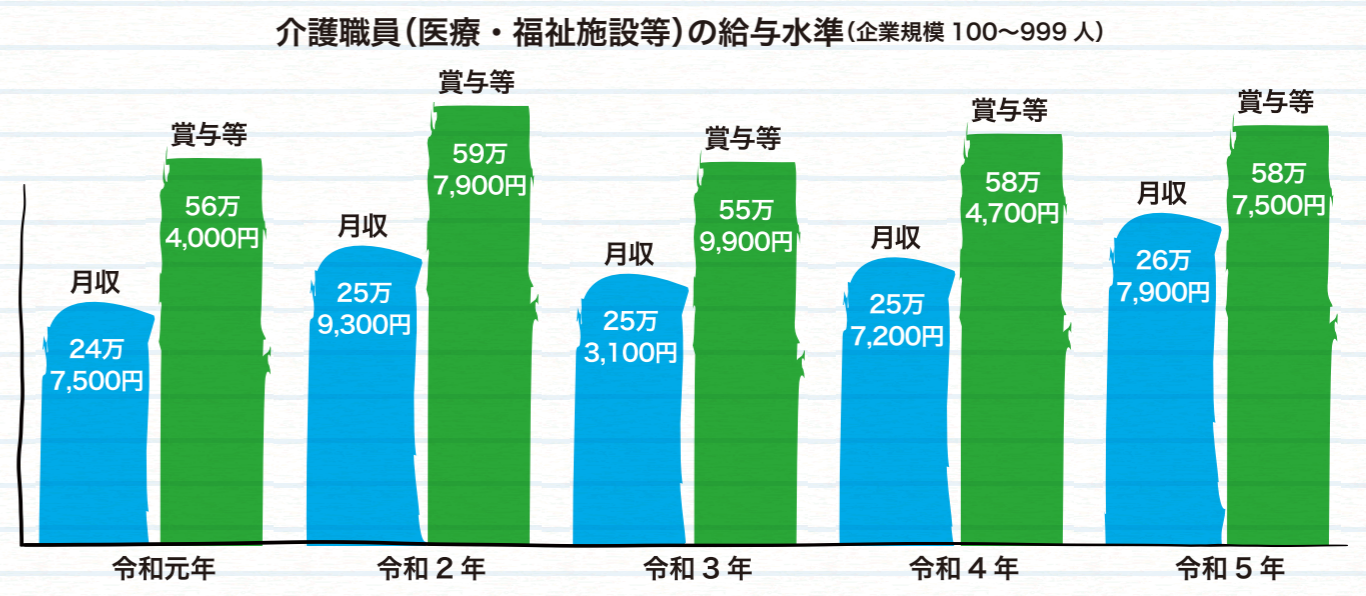
頑張りがいのある「キャリアパス制度」

介護職員の給与も、その他の業界と同様に、「専門スキル・実技能力」と「組織の一員としての能力」等、個人の能力が反映されます。
 キャリアパス制度を導入している事業者では、その人の資格やスキル等に応じ、段階毎にしっかりとした評価が行われ、収入面もそれに応じたメリットがあります。



給与水準も改善傾向!

国の統計調査によると、医療・福祉施設に勤める介護職員（非正規を含む）の基本給などは、改善傾向にあることがわかります。



引用作成：「令和元年～令和5年賃金構造基本統計調査職種別」より